専門教育科目 講義科目

授業科目名	地域包括ケアと医療連携	科目コード	配当年次	単位
担当教員	小野　洋子	EJ76	3・4	2

科目の概要

少子高齢化の急進と経済状況や家族機能の変化により、わが国の社会保障制度は地域包括ケアシステム推進に舵をきった。より良いシステムを作り上げるために医療福祉介護はどのように連携し、地域で多様なニーズをもつ人をどう支えればよいか、しっかりと課題を捉える必要がある。
本科目では、地域包括ケアシステムの支え手に必要とされる基本知識や理論・諸制度を体系的に学び、広い視野から今後のあり方を考察できるようになることを目的とする。

科目の到達目標

①地域包括ケアの制度（仕組み）、基本用語、取り組み方を理解し、説明することができる。
②地域包括ケアの核をなす「医療・介護の連携」「多職種連携」について深く理解し、考察できる。

テキスト	『よくわかる地域包括ケア』隅田 好美 他,ミネルヴァ書房,2018 年

テキストの読み方

①Ⅰ～Ⅳを読み、地域包括ケアの制度、支援のための基本的な知識・理論を理解する。
②重要な用語・概念には注釈・出所が示されているので、不明点があれば参考情報にあたって調べる。
③Ⅷ～XI では、代表的な疾患や状態（認知症・脳卒中・難病・がん）に対する具体的な支え方が示されているので、その理解を深め、地域包括ケアの課題や支援のあり方について考察する。
④国の制度改正や医療福祉界の動向に関心を寄せ、最新情報にもあたりながら、地域包括ケアと連携の今後のあるべき姿について考えてみること。

単位修得の方法

リポート課題を提出し、60 点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が 60 点以上であれば合格となり、評価が確定し、２単位を修得できる。